

カンボジア、ミャンマーの子どもたちに安全な水を
「イオン・ユニセフ セーフウォーターキャンペーン」
募金贈呈式を実施

公益財団法人イオンワンパーセントクラブ（以下、当財団）は、1月12日（木）に駐日ミャンマー連邦共和国大使館、13日（金）に駐日カンボジア王国大使館において、「イオン・ユニセフ セーフウォーターキャンペーン」で全国からお寄せいただいた募金に当財団からの拠出金を合わせた25,536,584円を公益財団法人日本ユニセフ協会へ贈呈します。

本年度は、2016年10月4日（火）～10月30日（日）の期間、ご協力のお申し出をいただいた全国イオングループの店舗約6,700ヶ所において募金の受付を行いました。また、同グループプライベートブランドの企画開発企業であるイオントップバリュ株式会社が同期間中に販売した「トップバリュ ナチュラルミネラルウォーター500ml」1本あたり5円の寄附を加え、贈呈します。

当財団が2000年より学校建設の支援を行ってきたカンボジアとミャンマーの一部地域では、池や河川の不衛生な水や、人体に悪影響を及ぼす恐れのある物質を含んだ地下水が、生活用水として使われています。また、遠隔地への水汲みに時間をとられ、学校の授業に出席できない子どもたちもいます。当財団は、こうした子どもたちを健康・教育の両面でサポートするため、2010年より子どもたちが暮らす村や町で安全な水の供給や給水施設の設置などを支援してきました。昨年まで支援を行ったラオスを含む3カ国において、これまでに37万人（※）を超える人々が安全な水を使えるようになり、子どもたちの授業への出席率も改善されています。

当財団はこれからも同事業を通じ、次代を担う子どもたちの健全な育成を支援してまいります。



生活のため、河川の水を汲む子どもの様子



給水施設の設置により届けられた、衛生的な水

（※）2015年度末時点での総受益者数です。

【贈呈式の概要】

1. 日時：駐日ミャンマー連邦共和国大使館 1月12日（木）14：00～15：00
（東京都品川区北品川4丁目8-26）

駐日カンボジア王国大使館 1月13日（金）16：00～17：00
（東京都港区赤坂8丁目6-9）

2. 贈呈先：公益財団法人日本ユニセフ協会

3. 贈呈額：25,536,584円

※同贈呈額は(公財)日本ユニセフ協会により、ミャンマー・カンボジア2カ国での支援に活用されます。

(内訳) ①お客さまからの募金 12,331,492円

②公益財団法人イオンワンパーセントクラブ拠出金
12,331,492円

③「トップバリュ ナチュラルミネラルウォーター500ml」を通じた寄附
873,600円

4. 主な出席者：

駐日ミャンマー連邦共和国大使館

特命全権大使 トウレイン・タン・ジン閣下

駐日カンボジア王国大使館

特命全権大使 チャ キムタ閣下

公益財団法人日本ユニセフ協会

専務理事 早水 研 様

公益財団法人イオンワンパーセントクラブ

理事長 横尾 博

※大使館関係者は自国の大使館における贈呈式にのみ出席

公式アカウント

イオン1%クラブの活動をリアルタイムで紹介。



↑上のQRコードから友達追加

🔍 1_percent_club で検索

🔍 「AEON 1%」で検索